

# 組合員さんからの 臨任保健師さん お手紙



切さを実感しています。  
**組合がないと仕事の質の低下を招く**

組合のない職場は、仕事の内容の指示はもとより、休みの取り方など、上司の意向がありとあらゆることに至るまで影響され、目に見えない圧力を感じる職場をうみます。それがサービ

ととなり、みんなが疲弊し、職員同士の間には劣悪に傾いていきます。組合がないことで雇用の保障、就労環境が整えられることはないまま、働きにくい、働き続けることが難しい状況となっていきます。人は自分が

保障され、ある程度の余裕がないと人には優しくなれませんし、忙しさを働きのくさは自分の中の優しさを奪い、仕事の質の低下を招いてしまうのではないのでしょうか。

その反面、組合のある職場は上司の指示や職場環境が整えられ、働きやすい職場へ導いてもらっているように思います。

最近組合に加入していない方が増えていることも残念に思っています。未加入の方には組合がある良さ、大切さを感じて加入していただければと思っています。

職員を身分や就労の状況が守られ保障されていることで、住民サービスが初めて守られます。相談を受ける立場の人間が疲弊しては、十分な相談対応や住民の立場での施策も考えることができません。職員を守ることが住民を守ることに

つながっていると考えています。公務は利益が最優先にされない中で住民の目線に立ってできることだと思っ

て毎日働いています。しかし、組合がなければ、公務を守っていくことは難しくなるのではないのでしょうか。

組合があると安心して、助け合って働ける、住民の立場でいつも考えられる環境を保障してもらえませんか。

## 組合の基盤支える 1人になれれば

## 「あたりまえ」を 保障するために

## 職員を守ることは 住民を守ることに

現在、臨時任用の保健師として働いています。これまでいろいろな職場で働き、組合がある職場と組合がない職場の両方を経験しました。その中で、職場環境や雇用条件に大きな違いがあることを感じ、組合がある職場の良さや組合の存在の大

私も初めて組合に加入する際には、入ることによって自分が働きにくくなるのは困ると加入をためらいましたが、職場の雰囲気や組合員の方の働きぶり等を見ている中で、現実はずっとお

来、主役である国民の願いに背を向ける政治への不信はさらに高まらざるを得ない。

憲法改悪や増税、社会保障の削減、雇用破壊、賃金破壊を許さないためには、私たちの行動が重

だどの意思を示そう。  
奴隷労働と賃労働  
際限なき資本主義

もろもろの経済的社会的構成体を、たとえば奴隷制の社会を賃労働から区別するものは、この剰余

カラクリを解いた。そして、マルクスは「必要労働」について述べる。

「それは、労働者にとって必要である、というものは、それはかれの労働の社会的形態にかかわらず必要だからである。それは資本とその世界にとっても必要である、というものは、労働者のたえ

ざる存在は資本とその世界の基礎だからである。」

資本主義は、搾取の仕組みを見えなくするが、奴隷労働も賃労働も搾取されていることに変わりない。そして、人間の生存、社会の存続のためには労働が必

新年おめでとう。  
今年も、どんな一年になるのか。大変な時代になるのか。新しい時代の準備期に入るのか。国民一人一人の行動と選択が問われる年になるだろう。

小泉劇場が序幕だとすれば、政権交代後が第一幕。悪政に怒りの声をあげた国民が選択した民主。幕開けの期待は悉く裏切られ、政治不信から投票率が戦後最低を記録。脇役で登場した橋下劇場も化けの皮が剥がれ

第二幕は、小選挙区制のもとで、少数の得票で多数の議席を得た悪役・自民が復活。期待どころか、危険な臭いがフンブン漂う舞台になった。

方向転換を迫る運動はますます盛り上がるだろう。

首相官邸前では、「原発なくせ」の一点、行動する国民。沖繩では、「基地ないせ」と叫ぶるみで超党派の行動。本

要になっっている。  
みなさん、今年こそ、傍観者や評論者、いごとをやめよう。第三幕としての参議院選挙後の政治の舞台に、主権者として声をあげ、行動しよう。私たち国民こそ主役

だ。この世界を、私たちが

要。  
ところが、今日の資本主義は、人間が生存する基盤さえ奪う。マルクスは第8章で、その実態を「これでもか」というぐ

らいた糾弾するが、それはまるで現代だ。「蟹工船」は、まさに今日の現状から起ったのだ。

要。

# 国民が主役の政治を

大阪自治労連副委員長 小山 国治

「蟹工船—21世紀丸」物語2— 21

「資本論」は、第6章までで資本主義的搾取の

「資本論」第7章

「資本論」第7章

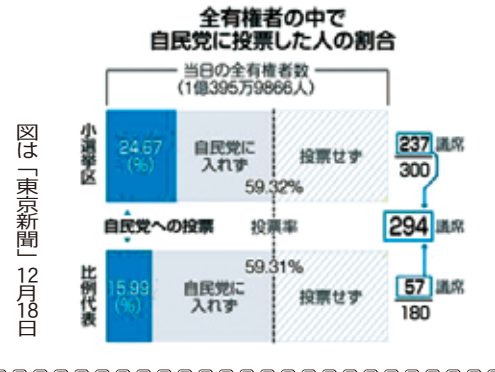
「資本論」第7章

「資本論」第7章

「資本論」第7章

「資本論」第7章

「資本論」第7章



図は「東京新聞」12月18日

タテのキー  
20人にドーンと  
1000円の図書カード

【問題】二重枠の文字をA~Eの順に並べてできる言葉は、なに？

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

答え  
A B C D E

応募 府職労本部まで  
締め切り 1月25日(金)  
正解者の中から抽選で、20人の方に図書カード(10000円分)を進呈します。